

(7/31付) 総務省発表：令和8年度実施ふるさと納税に関する現況調査結果
「ふるさと納税受入額1位」に対する市長コメント

令和8年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復旧・復興をお祈り申し上げます。また、ふるさと納税制度の活用も含め、泉佐野市としてできる被災地支援に積極的に取り組んでまいります。

この度は、全国の皆さまから温かいご寄附を賜り、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、令和7年度のふるさと納税寄附受入額は、令和元年度以来6年ぶりとなる全国第1位という結果を収めることができました。

この結果は、目まぐるしく変化するふるさと納税制度、とりわけ返礼品に関する基準が幾度となく見直される中であっても、本市を信じ、新たな地場産品の創出や既存産品の磨き上げに取り組む「#ふるさと納税3.0」を積極にご活用いただき、熱い思いで支え続けてくださった市内事業者の皆さま、そして全国の寄附者の皆さまお一人おひとりのご支援があったからこそ成し得たものです。

本市は、ふるさと納税制度を活用する全国の自治体とともに、これからも皆さまのご期待に応えられるよう一層努力を重ね、地域振興や返礼品等を通じた地域の魅力発信を推進し、より良い地方の未来の実現を目指してまいります。

これまでお寄せいただいたご支援に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援、ご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年7月31日
泉佐野市長 千代松大耕